

「長商会館」建設のあらまし

1. 旧校舎からの移転新築

旧校舎は木造のうえ手狭であったこと等から、昭和 42 年に同窓会役員・PTA 役員及び職員等からなる「校舎移転準備役員会」を設置して、県・長岡市をはじめ関係機関と新校舎建設について折衝・陳情を行ってきたが、昭和 49 年 11 月に校舎移転のため、県による現在地の用地買収が終了し、本校の移転新築が具体化した。

学校側としては、移転後の新校舎をよりよい教育環境にすべく、移転新築上の問題点等を検討のうえ、関係機関に引き続き要望していくこととした。

2. 移転に伴う支障

移転予定地は水田に囲まれており、周囲には食堂・商店などの生徒が利用できる施設がなく、また、農業振興地域整備に関する法律（昭和 44 年法律第 58 号）の適用地域であるため、今後ともそれらの施設が建築される見込みもないことから、職員間で生徒の学校生活に必要な食堂施設・合宿施設の整備について検討がなされ、昭和 50 年 9 月上旬に整備することで意思統一が図られた。

しかし、県においては、生徒用の食堂施設・合宿施設（以下、「合宿施設」という。）の整備費用までは負担してくれないことから、整備費用をどのように捻出するかが問題点として残った。

3. 本校創立 70 周年記念事業実行委員会の設立

昭和 55 年が本校創立 70 周年にあたることから、社団法人「兜城会」理事と学校職員間で、記念事業の計画実施主体として「長岡商業高校創立 70 周年記念事業実行委員会」（以下、「実行委員会」という。）を、兜城会の内部組織として設置することについての打ち合わせ会が昭和 50 年 9 月下旬に開催された。

席上、学校側より合宿施設の整備及び整備上の問題点についての現状報告を行ったところ、兜城会理事側より創立 70 周年記念事業の一環として取り上げることはどうかとの提案があり、学校側としても了承する。

4. 70周年記念事業の決定

昭和52年6月兜城会理事会において、記念事業計画を次のとおり決定し、昭和52年10月より寄付金の募集を始めることとした。

5. 長商会館の建設

昭和54年6月 工事着工 昭和54年11月 竣工